

# 「ふくしま高校生社会活動発表会」

日時 2018年1月20日(土)

午後2時～5時(開場午後1時30分)

会場 東京大学本郷キャンパス

学術交流棟コンファレンスルーム

REASEでは2014年度から2016年度まで「ふくしま高校生社会活動コンテスト」を、ふくしま学びのネットワークと共同で開催してきました。

今年度から同コンテストは「ふくしま高校生社会貢献活動コンテスト」となり、福島県教育委員会とふくしま学びのネットワークの主催で実施されています。

今回の公開講座ではこれまでのコンテストの成果を報告し、福島県の高中生たちに社会活動を発表してもらいます。

## プログラム

14:00-14:05 開会の言葉 松井彰彦(東京大学)

14:05-14:35 講演 前川直哉—地域に根差した「福島型サービス・ラーニング」の意義  
高校生による活動発表1

14:35-15:05 平支援学校高等部 JRCボランティア部  
「# ともに」プロジェクト

高校生による活動発表2

15:15-15:45 白河実業高校 機械科 課題研究班

想いよとどけ!地域の人へ! ~make a trash box~

高校生による活動発表3

15:45-16:15 会津農林高校 人と種をつなぐ会津伝統野菜専攻班

人と種をつなぐ会津伝統野菜 ~会津伝統野菜を未来へつなげる~

高校生による活動発表4

16:15-16:50 会津農林高校 早乙女踊り保存クラブ

早乙女踊り(解説と実演)

16:50-17:00 閉会の言葉 前川直哉

司会:前川直哉(東京大学経済学研究科 特任研究員/ふくしま学びのネットワーク 事務局長)

情報保障(希望制):手話通訳、文字通訳、点字レジュメ、拡大文字レジュメ、読み上げソフト用テキストデータ  
ご希望の場合は1月10日までにお申し込みください。

参加お申し込みは

<http://www.rease.e.u-tokyo.ac.jp/> より  
REASE公開講座ページへ



主催:東京大学 REASE 社会的障害の経済理論・実証研究(研究代表者 松井彰彦)  
ふくしま学びのネットワーク

お問合せ: [rease@e.u-tokyo.ac.jp](mailto:rease@e.u-tokyo.ac.jp)

科学研究費基盤研究S 24223002

「社会的障害の経済理論・実証研究」

研究代表者 東京大学大学院経済学研究科 松井彰彦

社会的障害の研究から経済理論や社会の歪みをみつめ、経済学を考える

Research on Economy And Social Exclusion  
社会的障害の経済理論・実証研究